



# しなおか

## 学校評価アンケート（生徒）から

～めざす生徒の姿に向けてどうであったか～



今年度、本校のめざす生徒の姿は「『自らの人生を切り拓いていく力』をつけた中学生」でした。そのめざす生徒に向け、重点を設けて「自己肯定感に支えられた発信力の育成」に取り組んできました（本校「グラントデザイン」参照）。

さて、今回は学校評価アンケートの生徒の自己評価から振り返りたいと思います。アンケートは全部で14項目ですが、ここでは重点の一つである「授業」と「発信力の向上」に関わる項目について紹介します。尚、学校評価アンケートは保護者の方々にもご協力をいただきました。ありがとうございました。その集計結果も含めまして、後日あらためて詳細をお知らせします。（HPへ掲載予定）

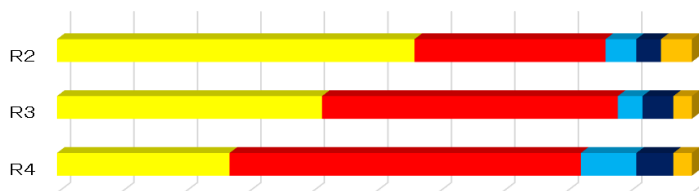
■ そう思う ■ おおむねそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ どちらとも言えない

①は肯定的な回答は例年とほぼ同じでしたが、「そう思う」が年々減少傾向にあります。授業では、友と学び合う場やICT機器の活用を大切に考え、位置づけてきました。自ら課題追究に向かう生徒の育成に向け、課題設定や学習活動の工夫を図っていきたくと思います。②でも「そう思う」生徒が減少し、「あまりそう思わない生徒」が微増しています。どの生徒にとってもわかる授業を目指し、授業改善を図っていきたくと思います。③は昨年度より特に力を入れて取り組んできた項目です。自己肯定感の醸成に向けて授業、学校生活や地域と共に歩む活動の充実を図りながら、多くの発信の場を位置づけてきました。さらにこの力を伸ばしていきたくと思います。

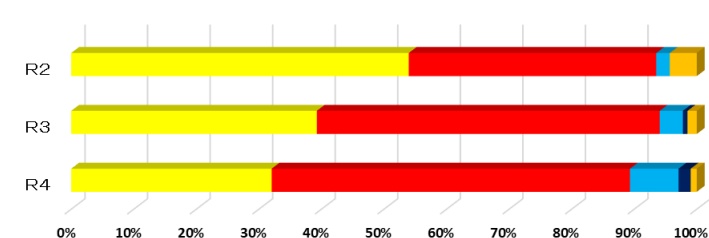
最後に、④です。「そう思う」の割合が昨年度より大きく減少したのが気になります。今年度も、生徒たちは日々の学習にひたむきに向かい、また行事や生徒会活動、部活動には制限のある中であっても工夫を図りながら精一杯取り組んできました。このように誠実に取り組む生徒たちを認め、評価し、達成感や成就感につなげていきたいと考えます。

なお、いずれのアンケートにおいて

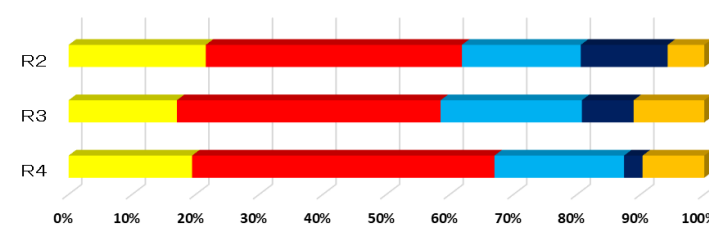
① あなたは主体的に学習に取り組んでいる



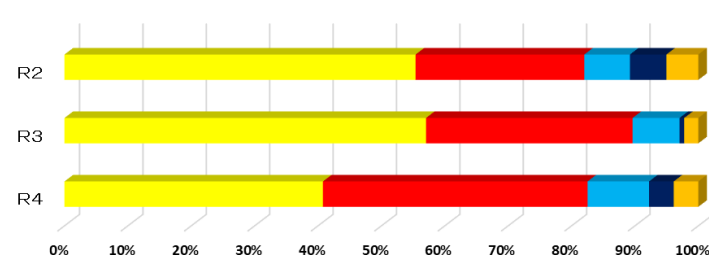
② 学校の授業はわかりやすい



③ あなたは場に応じた声量で発表できる力が育っている



④ あなたは楽しく学校に通っている



も、経年変化や肯定的な回答の割合で良い・悪いの判断をするのではなく、「あまりそう思わない」や「そう思わない」と回答した一人一人の生徒の思いを大切にとらえ、今年度の取り組みを見返したいと思います。そして来年度の学校運営へつなげていきたいと思います。

## 「教師の魅力」とは ～竜峡中教職員へのアンケートをもとに～

2月の校長講話で、「教師の魅力」を発信しました。職場体験学習、キャリアフェスティバルとさまざまな職を知り、体験し、働いている方々の思いを学んでいる生徒たちですが、身近な存在の教師についてそのような機会はなかなかありません。また今は教師の過重労働や、教師不足の深刻化といった話題で、教師志望も敬遠されがちである中、先生方がどのような思いで務めているのか生徒たちにぜひ伝えたいと思ったからです。

竜峡中職員へのアンケートをもとに作成したスライドを抜粋して紹介します。保護者の皆さま、地域の方々にも日頃私たちが抱えている思いに触れていただければ幸いです。

### 2 教師のやりがいや魅力①

#### みなさんの成長に

- 生徒の成長した瞬間が見られた時。成長に立ち会えること。
- 一人一人が希望をもって卒業していく時。
- 卒業後、頑張っている姿を見る時。
- 日々、いろいろな変化を見ることができる。新鮮な気づきや楽しみを得られる。同じ日はない。

### 2 教師のやりがいや魅力②

#### みなさんと共に 他

- うれしそうな顔を見ると、自分も幸せに。
- 頑張る姿に、自分も頑張ろうと思える。
- 生徒と一緒に喜んだり楽しんだり、時には悩んだりできること。
- 自分自身も学び、成長できる機会が多いこと。
- 誰かの人生に関わることのできる数少ない仕事。
- 県内のいろいろな先生方とも出会える。

### 3 こんな苦労や悩みも①

#### 授業や関わり

- 楽しいと思える授業を目指しているが、うまくいかず苦労。生徒がイメージしている授業ができない。
- 頑張っているがうまくいかない生徒に、自分の力不足を感じる。
- 伝えたいことがうまく伝えられない。後悔すること。
- 一瞬一瞬の関わりや一言が大きな意味をもつ職業。難しい。

### 3 こんな苦労や悩みも②

#### 仕事量や特殊性

- 求められることが多く、対応が大変。
- 日々の仕事が忙しい。ワークライフバランスが崩れてしまうこと。部活で家族サービスを疎かにしてしまった。
- 正解がないので仕事に際限がない。
- 心を尽くして行った仕事でもすべてが報われない。
- 成果が表れるにしても時間がかかる。

### 4 言われて嬉しかった、感激した言葉

- 「ありがとうございます」
- 「先生もいろいろあるんですね」
- 「先生、できた」「頑張ったよ」。
- 「授業がわかりやすい」「授業が楽しい」
- 「先生が担任でよかった」
- 「先生みたいな先生をめざします」
- 「先生、行かないで」（お別れの時）

「中でも最も多かったのは、『ありがとうございます』『ありがとうございました』という感謝の言葉でした。私たちは、こうしたやりがいや魅力、そしてみなさんからの言葉に支えられて、教師をやっているのです。ですから、みなさんのおかげでもあります。教師はとても素敵な職業です。」（2月1日 校長講話）